

校長室だより

日本福祉大学付属高校 2017年2月1日

万人の福祉のために
真実と慈愛と献身を



冬に鍛える・・・旅立ちと1年の締めくくり

1月は知多半島も雪化粧となりました。3日が節分、そして4日は立春ですが、「春は名のみ風の寒さや」を実感する今日この頃です。そんな中、センター試験にチャレンジした諸君は栄冠を得るために最後の頑張りをしているところです。3年生は少し早く学年末試験(1/23～26)がありました。一方、2月2日には高校入試(推薦)9日には一般入試が行われます。卒業する人・入学する人のそれぞれの旅立ちの準備が本格的になる時期です。今月は卒業式が挙行されます(28日)。3年生諸君はあとわずかですが「立つ鳥跡を濁さず」、最後まで頑張ってください。また1、2年生にとって3学期は次の学年の「0学期」です。学習に、部活動等に、締めくくりと次の準備をしておきましょう。雪の下で草花がやがて色とりどりの花を咲かす準備をしているように。旅立つ諸君、進級する諸君とそれぞれですが、寒さに負けず頑張らしましょう。

行ってきました

国際交流をさらに進めるために、フィリピンのネグロス島にある私立高校 Silay Institute を訪問して、姉妹提携を結びました。同校は中学から大学までの教育機関を持つ、創立90年余りの学園です。昨年夏、数名の生徒が英語と環境保護のスタディツアーに参加しましたが、来年度も継続すると共に相手校の生徒を日本に招くなど、様々な交流を計画しています。先月現地を訪問し、姉妹校提携の調印式を行いました。(写真は調印式後の記念撮影の様子)



命の大切さを胸に刻んで

日本福祉大学の学生22人と教員1名らが亡くなった「犀川スキーバス事故」の追悼式が1月26日、大学構内で行われました。付属高校からも教員と生徒会役員が代表で出席しました。事故が起きたのは32年前の1985年1月28日。昨年1月にも、軽井沢のスキーツアーバス転落事故で、15名の首都圏の大学生らが命を奪われました。未来ある若者が亡くなったことは、社会にとっても大きな損失と言えます。改めて命の大切さを胸に刻む機会にしたいと思います。

行ってきます



2年国際英語コース生徒が、語学研修のため1月28日オーストラリアの Southern Cross University (ニューサウスウェールズ州に向けて、出発しました。約2か月間の滞在中は、ホームステイをしながら他国からやってきた学生と一緒に授業を受けたり、現地の大学生とも交流をします。今、オーストラリアは夏です。暑さに負けず頑張ってもらいたいものです。

PTA 総会は東海キャンパスです

～為末大さんらのシンポジウムも～

まだ少し先のことですが、1/21(土)PTAの役員会で決定したことをお知らせします。5月27日(土)は、PTA総会を予定していますが、例年と異なるのは、会場を福祉大学東海キャンパスに移して実施する点です。その後、例年の文化講演会に相当するものと福祉大学スポーツ科学部開設記念シンポジウムに合流する予定です。(東海市芸術劇場)テーマは「パラリンピックと共生社会」出席者は、為末大氏、大日方邦子氏らのアスリートを予定しています。詳細は後日チラシ参照ください